



日本  
能楽  
全国  
きやらばん



撮影：吉越研

# 梅若秋の観能会

◆演目：「碓引」「土蜘蛛」他 ◆出演者：梅若実桜雪（人間国宝）山本東次郎（人間国宝）他

2023年10月21日 土

12時開場 13時開演


成田山新勝寺 光輪閣

入場料：料金 4000 円(税込) 前売り 3500 円(税込) 全自由席

■主催：公益財団法人梅若会 公益社団法人能楽協会

■協力：成田山新勝寺

■制作：ウメワカインターナショナル株式会社 株式会社クロスステージ

 文化庁文化芸術進行補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）  
独立行政法人日本芸術文化振興会

■お問い合わせ：公益財団法人梅若会 ☎03-4530-3278 12時～19時（平日、土曜）

■チケット取り扱い **カンフエティ**  **BASE**



# 梅若秋の観能会

## 演目

狂言(新作)  
「碓引」

山本東次郎 他

連吟

「碓引」

不動明王  
矜羯羅(こんがら)  
制吒迦(せいたか)

梅若実桜雪  
川口晃平  
梅若英寿

仕舞

「高砂」

松山隆雄

「野宮」

角当行雄

能

「土蜘蛛」

僧  
土蜘蛛の精  
源頼光  
胡蝶  
頼光の従者  
一人武者

梅若英寿  
梅若紀彰  
梅若長左衛門  
山中返晶  
小田切亮磨  
宝生常三

囃子方

笛  
小鼓  
大鼓  
太鼓

一噌隆之  
鵜澤洋太郎  
柿原弘和  
梶谷英樹

## 出演



梅若実桜雪



山本東次郎



梅若長左衛門



梅若紀彰



梅若英寿

※都合により、出演者が変更になる可能性があります。

## あらすじ

### 碓引 (いかりびぎ)

碓引は、近国の者(ワキ)が初めて成田山参詣に向かう道すがら、草を刈る2人連れ(ツレ)に出会い共に向かうところから始まる。寺に着くと、額堂に大碓が納められており、九十九里の海底で漁を邪魔していたものを、不動明王の力で引き上げたという。間(アイ)が、平安時代、寛朝大僧正が不動明王に祈願して平将門の乱を納めたと、開山の由来を語る。そして先ほどの2人連れが、今度は白い面をつけ、ご本尊に仕える矜羯羅(こんがら)童子、制吒迦(せいたか)童子という本来の姿で現れる。続いて、ひととき音楽が高なり、ついに不動明王(シテ)が登場し碓を引き上げるさまを綱で表現する。明治期、成田山は参詣客等で栄え、旦那衆の間で能楽の稽古が盛んだった。大野屋を定宿にしていた、国文学者で「鉄道唱歌」などを作詞した大和田建樹が、成田鉄道全線開通を記念して明治39年、「碓引」を作り、昭和19日年、3世梅若実(54世梅若六郎)が能にして成田山新勝寺に奉納。梅若が新勝寺にご縁をいただいたきっかけとなった曲である。現当主、四世梅若実桜雪が型づけをし、能にした。今回、山本東次郎によって新たに「碓引」の狂言が作られ、初演となる。

### 土蜘蛛 (つちぐも)

病気の源頼光のもとへ胡蝶が薬を持って参上するが、病状は悪化している。夜、見知らぬ法師が現れ、蜘蛛の姿に変身し頼光を襲うが、頼光が膝丸という名刀で斬りつけると法師は姿を消す。独り武者をはじめとする頼光の家来が駆けつけ、頼光が膝丸を「蜘蛛切」と改名し、化け物の成敗を命じる。家来たちは土蜘蛛の巢を発見し、土蜘蛛を退治する。能の「土蜘蛛」は頼光伝説の一部であり、蜘蛛の糸の演出が見所とされる。

## 会場

### 成田山新勝寺 光輪閣

千葉県成田市成田1 成田駅[東口]から徒歩約13分

- ◆主催：公益財団法人梅若会 公益社団法人能楽協会
- ◆協力：成田山新勝寺
- ◆制作：ウメワカインターナショナル株式会社 株式会社クロスステージ
- ◆お問い合わせ：公益財団法人梅若会  
☎ 03-4530-3278 12時～19時(平日、土曜)

#### ◆お問合せ先

梅若会  
ホームページ



アートキャラバン梅若  
ホームページ



梅若会 <https://umewaka.org/>  
アートキャラバン梅若 [www.umewaka-art.com](http://www.umewaka-art.com)

#### ◆チケット取扱い



カンフェティ



BASE

#### ◆電話予約

カンフェティチケットセンター

0120-240-540 (受付時間 平日10:00～18:00)

梅若秋の観能会